31 de Julho de 1925 N.433

Nippak - Shimbun

Caixa 375 S.Paulo Brazil
Director Sack Miura

日伯新聞

伯國聖市
エ″ネストデカストロ街十八番
郵函 三七五
發行所 日伯新聞社
本紙定價
壹ヶ年 貳拾五ミル
半ヶ年 拾三ミル

邦人小學校と日本語教育

在伯各國移民の中で日本人ほど其子弟の教育問題に浮身をやつして居るものはない、昨日まで處女林の中で原始的生活を營み、女房も子供も擧げて金儲の犧牲として顧みなかつたものが少し餘裕が出來生活の安定を得ると其所に子弟教育問題が擡頭し學校を建てねばと云ふことになる。素より結構なことで他國移民には餘り見ない日本人だけの特別現象である、が其行方に就いては當局者たるもの大に注意する所がなければならない。

他なし在伯邦人の多くは學校を建て子弟を教育すると云へばそれが日本教育でなければならぬとし、所在の邦人小學校は日本教育を主とし伯國教育の如きは全く附けたりやの觀がある、イストにアケレも覺束ないやうな日本人教師がオコガマ敷も葡語を教えておるのが大部分である、誠に以て變手古な次第で此點が根本的に誤つて居る。

出稼根性、金儲けたら國へ歸ると云ふ一般的妄想から日本へ歸つた時の子弟の便宜の爲め日本教育を主とせなければならぬと思付くは無理からぬことではあるが、これは日本教育と日本語教育とを取りちがへた誤謬である、元來移民殖民は如何なる思想如何なる主義如何なる狀態の下に來やうとも大部分は其移住地に終生するものである、古今東西の例證を擧げる迄もなく布哇や北米の同胞が最初純然たる出稼移民として渡航したるに拘らず、依然として其地に定着し決して退去歸國しやうとせないのを見ても明白である、從つて第二世の教育は其父兄の妄想とかけ離れた純土地式のものでなければならず、之れに純日本式教育を施すことは自然に反した謂れなきものである、日本人が教育問題に熱心なるは中外に向つて誇るに足るものがあるが單純なる移民勞働者の未練や妄想に任せておくと其子弟教育なるものは單なる父兄の自己滿足に終り環境と背馳したものが出來上り併せて子弟そのものゝ將來を誤る樣なことになる。

・吾人の見解を卒直に云ふならば在伯邦人小學校はブラジル教育を主とし日本語は一ッの外國語として之れは從とすべきものである、能ふ可くんは日本精神の優秀なる點を吹込み日本民族の特徴を子孫に殘すは望ましいことであるが二と二と加へて四となると云ふ理屈は何も難解なる日本語に依つて教授せなければならぬものでなくブラジル語て教えて十分である、忠君愛國は日本民族の根本精神であるが外國生れの第二世にはチョと縁が遠く、之に代るに國法に遵ひソリエダリダーデの精神に充ちたボンシダドンでおればそれで澤山である、何も東郷乃木や楠正成を擔ぎ出して忠君愛國を强ゆるに當らない、公民として義務の觀念强く勇敢にしてウソをつかない者を作れば日本人の第二世として決して恥かしくないのである。

只日本語こそは日本國民の血と不可分の連鎖であつて日本民族の隆昌を望む限り母國の萬代不易を冀ふ限り、其子弟には必ず教へておかねばならぬものである、これさへ教へて置けば縱し親子の間のツナギも破れないし、他日子弟親ら日本の國體精神を識ることが出來る、從つて日本語は誰に遠慮なく教へて差支ないし又教えねばならぬものである、只これと伯國公民教育とを履きちがへ主客を顛倒さする樣なことは愼まなければならない、是れ在留邦人の自覺を必要とし時としては當局者の干涉を必要とする所以である。

第二世教育問題は重大である、之を一知半解の小學教師に一任しておけぬは勿論のこと、それ專門の商賣人に任せられぬことも亦勿論である、在伯邦人は本問題に就いて愼重熟議隔意なき意見の交換を必要とするぞ。

▲母國近情▼

●本邦經濟近況

六月中の對外貿易左の如し

輸出 一億八千萬圓
輸入 二億圓

上半期輸出金額は前年同期に比し絹織物三割、生糸二割七分、石炭七割六分、陶磁器二割七分メリヤス五割八分、硝子及同製品一割五分增し。絹織物、屑糸水產物、ボタン、ベール等何れも減少、總計二割二分增し、輸入は棉花五割六分、羊毛四割三分、米六割四分、毛織物三割一分、豆類二割九分砂糖一割一分夫々增加、木材五割、小麥二割九分、毛糸二割、石炭二割一分何れも減少、總計二步增し、入超合計九億二千萬、前年比較億四千萬減、下半期は出超約一億乃至一億五千萬と豫想さる

●地下鐵道外債募集

東京市の負債二億五千万

最近發表の統計に依れは、東京市の全負債額二億五千四十九萬六千八十五圓にして市民一人の頭割にすれば百二十七圓なるが東京市が更に地下鐵道建設費として海外に於て二億萬圓の外債募集の計畫あるために該負債額は更に增加すべく東京市は右地下鐵道外債と共に再建計畫費六千萬圓の外債を海外市場に於いて募集する筈なり

●日本代表議員

列國議會同盟會議に

來る十月一日から華府に開かれる列國議會同盟會議に日本からの代表は憲政會政友會政本黨各々二名づゝを選出して列席する事に決定

●笑ひの止らぬ奇病

岡山縣下に流行

岡山縣下に笑ひの止らぬ奇病が流行しこれに罹つた患者は絕えず笑ひ續けて次第に甚だしくなり遂には踊り出し倒れる迄止まぬさうであるが岡山醫科大學の大隈教授は神經系統外皮の傷害がその原因だらうと診斷してゐれども未だにその治療法が發見されず同縣民は小さくなつてゐる

●北里博士復歸

學生の眞情に感じて

故國刀圭界に其名聽えた慶應大學醫學部長で北里傳染病研究所の創設者北里柴三郎博士は令息の赤坂藝妓との日光中禪寺湖に於ける情死沙汰から位階と教授と全然辭し公職を退き謹愼の意を表すことゝなつたが學生側の熱心なる運動に感じ辭意を飜して辭表を撤回した尙右學生の勸告中には熱情ほとばしつて血判をしたものさへあつた

●北海道の森林大火

去月下旬北海道宗谷沿線の森林に大火あり數日間に亘り連續的に延燒し列車は立往生の狀態となり五千町歩を燒燼

大正阿房陀羅
困つた經

屁蝦入道

送金ないので日伯困つた
同業時報も矢ッ張り困つた、
聖州新報猶更こまつた、
困つた〳〵

▼▲▼▲▼▲▼

困つた序に少し御披露、
宿屋も困つた宮家も困つた、
蜂谷に伊藤は競爭で困つた、
瀬木は獨りでミッチリこまつた、
青息吐息で五色の息だよ
四十女が肩で息すりや
ミモチと見られる困つたもんだよ

▼▲▼▲▼▲▼

カンピオ下つて書記生困つた、
家賃と服代何所へか飛で行つた、
お米も高けりやカル子も高いぞ
突くのと引くので大分ちがつた
三度に一度はあの方も控えにや
やり切れないぞえ半兵衛さんだよ、

▼▲▼▲▼▲▼

小林坊さん書かれてこまつた、
困つたなんぞは小さな智慧だよ
背中にや神樣おぶつてござらう
アーメン素麪こんな時出さなきや
天國行けない地獄は尙更
右頰打たれて左を出すなら
竹刀の手前が面目ないぞえ

▼▲▼▲▼▲▼

宗教論壇さん〴〵書かせて
今更いやさはそりやチト胴慾
清子も今度は褌しめたれ
ダラリとさせては置なくなつたね、
清子の褌や天下の珍だよ
お蔭で日伯お株をとられた
小石が流れて木の葉が沈むだ
こんなことを云ふのだ
こまつた〳〵

●海軍士官を丸腰に

海軍士官の短劍は昔は軍人の魂として常に明煌々とゝぎすましたものであつたが時勢の推移に伴ひ漸次一種の飾りとなつてしまつて鉛筆削りには長すぎ、と云つて指揮刀には短かし何の用もなさずしかも最近迄列國海軍中短劍をつッて居たのは獨逸と日本のみで米國あたりでは好戰性を象徴するよい表本だと非難されてゐた位、獨逸もはずして仕舞た今日時勢の力は遠からず海軍士官を丸腰にするであらう

●水上機性能實驗

海軍當局では民間に於ける軍用飛行機製作促進を期する爲め中島、三菱、愛知時計、川崎など民間飛行機製作所の希望を容れ日本て最初の軍用水上飛行機の性能公開實驗を斡旋することゝなり霞ヶ浦航空隊水上班で數日に亘り各製作所が純日本製竝に外國製品に改良を加へて自慢とする出品について試驗を行ひ其結果によつて將來の水上軍用機採用基準資料とする計畫

●古代鯨骨發掘

二百万年前のもの

東京市銀座裏の下水工事の爲め堀下げ中貝殼混りの泥土中から縱一尺幅七寸長さ一尺五寸位鳥のくちばしに頭骸骨がくつ付いた樣な骨片二個を發掘したが古生物學の泰斗横山博士の說によればそれは二三百万年以前の五島鯨の骨で今の東京が其昔海底であつた時の名殘りであらう

●鐘紡配當二割八分

鐘ヶ淵紡績株式會社今期配當は二割八分と決定された

●金の成る木を尋ねて

夢に見てから十五年

今から十五年前一人の佛僧が夢の中で『汝十五年後には必ず木の根本から黃金の壺を發見するであらうぞよ』とまさか大本敎の御宣託でもあるまいが極めて緣起のよい御告を得たものだそこで十五年目の今日此頃になるや時到來せりとばかりに件の坊さん手當り次第に樹と云ふ木の根をほじくり返し初めて數十日鐵の先にこちんと鳴るものさへ聞かず大悲觀の態で夢の御告げも當にならずとの評判

シァンティ・アンディイアの不安 「八」

ピオ・バロハ作
住谷朋花譯

第一編 幼年時代
第三章 自分の事ども

自分の事を少し話さして貰はふ。思出話を書く時にはどうしても必要だ。

俺の知合のルッサロの人間共が、自墮落な人間の標本として、おれを引張り出さうとして、俺の不精怠け癖に大分輪をかけよつたが、おれはそうした性質の上に、倘センチメンタルで瞑想家だ。

俺は瞑想することが好きだ。己の眼は靜視することが好きだ己は何時間でも、一の雲の走つて行くのや、泉が流れ出るのを眺めて居る事が出來る。己の同鄕の者の內には、澤山音樂家が居たが、おれも若し陸に住んでゐたら、多分音樂的の感情が發達したに違ひない思ふ。海では此の感情が擴がつて己の光彩的感情が發育された。

己はよく、自分は、丁度自然を反映する鏡が、それともカメラの樣な、只二つの瞳孔だけで出來上つてゐる人間ではなかつたと思つた。

おまけに俺は、俺の內の者の云ふ所に依ると、幾分好奇心に富んでゐて、事あれかし家ださうだ。だが、俺はこれに對して抗辯してやる「それでは、好奇心て云ふのは何んだ。自分の知らんことを了解し知らうと云ふ希望に外ならんではないか」。

俺は何でも見る事が好きだ。若し俺の好奇心を滿足させるに邪魔ものか、危險でもあつたらそいつに齒向つて行くに躊躇しない。

己は又、傳統的の意味を持たない、己式の愛國主義者だ。西班牙の歷史なんてちつとも知らぬ。又實際そんなものなんかを氣に掛けたこともない。若しワンバが誰だつたとか、アタナヒルドがどんな奴であつたとか問はれたら參つて終ふ。然し自分の國の歷史を一つも知らん、殆んど知らぬけれども、長い旅から歸つて來て、西班牙の沿岸を遠くから眺めた時には何時も非常な印象を感じたものであつた

祖國の思出、就中自分の生れ故鄕で、今も住んでゐるバスクの海邊の一隅の此のルッサロの面影は、年中頭の中から離れたことはなかつた。己はこのことを何も手柄とは思はない。己の町の者共の樣な、そんな偏屈な傾向は持つてゐない。陸地は百姓に、海は船乘りのものだ。どつちか好いかなんて喧嘩をするのは馬鹿の骨頂だ。

ルッサロは好きだ。だが己が其處に生れ、己の先祖がそこに永い間住んでゐたからと云ふのて。何も他の所より好いと云ふわけではないと思ふ。

▲最近電報▼

●人造絹絲と伊國

伊國に於ける本年度の人造絹糸生產額は昨年度の倍額に達し一千二百万キロと註せられ世界總產額の四分の一を占めてゐる（羅馬）

●航空船東京へ飛ばん

任リガ『タイムス』通信員の報ずる所に依れば獨逸飛行家はツエッペリン航空船により五日間にアムステルダム東京間を飛行せんとする企畫につき勞農政府當局と打合せの爲め莫斯科に到着した（倫敦）

●露機訪日

モスコー發の二臺の飛行機二十五日大阪着（大阪）

●朝鮮の水害

其筋の公表する所に依れば今次の朝鮮の出水に於て溺死せるもの四三六、行衛不明二一五に達したと尚救濟の任務を帶びて東京を出發せる數臺の飛行機は夫々目的地に到着して（東京）

●羅馬東京飛行

伊國飛行家デピチード氏は廿六日當地發ブリスベーンへ向つたが途中機体に故障を生じ止むなく引き返した（シドニー）

●英國造艦費

政府は新艦建造費として五千八百萬磅を計上せる旨公表（倫敦）

●駐日米大使逝く

駐日米國大使エドワード、アリソン氏二十八日逝く（東京）

●動亂下火となる

擴大せられた排外擾亂も漸次鎭まりたるを以て二十八日警備に任じてゐた一部義勇兵の解隊を見た（香港電報）

▲内外雜爼▼

●訪歐飛行消息

朝日新聞社の企になる西比利亞經由東京倫敦大飛行は二十九日決行され純日本製の『こちかせ』『はつかせ』二機は翼を揃へて大阪に向つたが當日は攝政宮殿下始め奉り各皇族、國務大臣以下高級官公吏駐在外交團員及び熱狂せる群衆無慮二十萬飛行場に參集し『萬歲』を浴びせて之を送り長途恙なからんことを祈つたその後東京大阪及び長崎よりの電報に依れば訪歐二機は翌二十六日大阪發二十七日大刀洗着二十八日八時十五分同地發二時十五分平壤へ到着したと尚在東京セントラルニユース通信員の報として倫敦電報の傳ふる所に依れば日本政府は勞農政府が最に訪歐飛行機のシベリヤ通過を許可して置きながら最近之を拒絶せんとせる事實（？）に對して強硬な抗議を申込んだと

●サントス運輸狀況

伯國港灣監督局では引續きサントスに於ける運輸狀況に付き詳細なる調査を行ひ逐一之を聯邦交通大臣宛報告中なるが之に依ると本月十三日現在全港在庫高は二〇一、一四二、〇五六基瓦にして前週六日現在に比して二〇、六八五、三五三基瓦の減少であり此週間に就働せる勞働者日夜を通じて平均四千三百二十四であつて前週のそれに比して二十二名の增加なりと

●パラ州と護謨

パラ州に於ける護謨はただに全州の重要產物たるのみならず伯國に於ける輸出品として又重要なる地位を保ち居たるものなるが數年來價格暴落の爲め該事業の前途頗る悲觀されつゝありたるところ最近相場の漸く挽回せるにつれ州政府の食指大いに動き去二十三日州統領ディオニシオ氏はベレン市の有力商人を招いて近く開催さる可きボストン並に費府萬國博覽會に出品す可きゴム見本の事につき協議した尚パラ護謨の顧客は北米を第一とするの關係上近くアマゾン地方のゴム調査に來伯の米國自動車王ヘンリ●フォード氏の渡來に非常な期待を囑してゐると

●前州統領歸る

既報の如く久しく歐洲漫遊中の前州統領ワシントンルイス氏は去二十七日サントス入港のアルランザ號で午前七時上陸した此日州統領カーロスカンポス氏始め各省長官以下政府高官は打揃ふてサントスへ下り此政界の長老を迎へた同日正午はパルケバレテリアリオに於てサントス市役所主催の歡迎會に臨み午後三時半特別列車にてサントス發聖市に向つたが途中サンベルナルド驛に於て町民の歡迎を受け五時ルス驛着歡迎會々員始め各階級を網羅した熱狂せる市民に迎へられ六時歸宅した

▲お札賣りも故柳澤竹十郞の大神宮樣だけかと思つて居たら今度は稲田某といふ爺さんが遙々日本から出雲大社のお札を賣りに來たゲナ▲爺さん中々商賣には拔目がなくソラといふと直ぐ衣冠束帶を着用に及んで高天ケ原に神止りますを演り始めるさうな▲何でも此の間もアレクリン小學校の落成式でも此手をやつた所來賓の外人ども手を叩いて大笑ひしたので世話人ビックリして引込ましたさうな▲後で爺さん『今日は落成式で御祈禱して上げたのだから幾らか御心付があるのでしやう』と滑したもの▲それを聽いて或るイタズラ者が『そりや學校から二コント村ノ有志から二コント四五コントスは間違ひありませんよ』で爺さん今に首を長くして待つてるゲナ

雜誌農家之友印刷に靑年一名を求む
委細はルア、ボニタ四七當社に於て御話します
農事通信社

郵便物

左記の郵便物は受取人の住所が不明の爲め當移民部に保管して居ります心當の方は御通知になれば直に郵送致します

吉田謙一郎
金須文藏
菊永賢吉
藤間金七
新留嚴吉
佐藤定七
照屋次郎
藤村信行
山崎武夫
大木藤三
松本數馬
寺岡一郎
福重吉之助
坂口敬義
神野仁右エ門
田中寅松
戸田元三
山田亀吉
飯塚彌十
樋口次郎
稲田嘉三
山田源治郎
堀宗示
馬場伊之助
宮原伍市
阪本信雄
別所督三
有川峯郁
松本圭一
丸山文次郎
平田實
松田松太郎
竹腰清修
稲井芳磨
E. Hizatu
H. Fukatsu
M. Isaka
Sugeo Tsuzuki
S. Matsuoka
M. Taduchi
T. Maeda
Mr. D. Mrs. Fukusigue
m. m achida

海外興業株式會社移民部

本會發行の衞生叢書
育兒法
は未だ少々殘つてゐますからお望の方は至急御申越下さい
大正十四年七月廿四日
在伯日本人同仁會

Fujisaki & CO.
Rua São Bento, 68-A
Tel. Central—2788
Caixa, 341 São Paulo
日本雜貨
藤崎商會
本店 リオデジャネイロ
支店 ペルナンブーコ
サンパウロ支店 ルア、サンベント……六八A

聖市コンセレイロフルタード壹番地（坂上）
電話……セントラル……四一〇二
御旅館旭
館主 秋田幸次郎

サン・ラフアエル殖民地視察團

豫て公表して置きました通り、アラサツーバ區にあるサンラフアエル殖民地實地視察團が愈々來る八月一日左記の旅程に依つて聖市を發足することに決定いたしました。就ては途中から御加入御申込みの方々は何卒左記の旅程を御含みの上便宜の場所で隨意御參加の程を願ひ置きます。

旅程

八月一日 聖市出發
同 二日 ノロエステ線チビリサ驛滯在
同 三日 同線グワイサーラ驛滯在
同 四日 同線アラサツーバ驛着殖民地支配人住宅滯在
Largo 7 de Setembro, No. 18 Araçatuba
八月五日朝 土地へ發足

備考

今日まで御申込なきお方でも隨意便宜の場所から御加入差支へありません。猶は聖市からは地主代理として小主水野）並に河島仁三君が案内役として出張致します。

大正十四年七月二十四日
水野太一郎
Caixa Postal. H S. Paulo

◆當社貸付移民諸君へ◆

近頃は收穫期になりました。また爲替相場も大分良くなりましたから此際多少なりと是非お拂込下さい、そうでないと後でめんどうが起ります。他轉された場合は直ぐ線名、驛名、耕地植民地名又は郵函番號等を詳記して御通知下さい。以上

大正十四年八月
海外興業株式會社伯國支店
Kaigai Kogyo Kaisha
Caixa Postal 1082 São Paulo

ノロエステ線土地賣却
一、位置 ノロエステ線バクリー、コトヴエロ、ルツサンヴキラ、マツシヤード●デ●メーロの各驛を土チ内に有し總面積五万アルケレス 下はチエテ河より上山脈地に到る、低地三百米突より高チ五百五十米突此チは上院議員ロドルフオ●ミランダ氏及令息下院議員ルイス●ミランダ兩氏のチにして券確實止確保證は一般有識者の證明する所です
二、地味 最良肥沃にして珈琲、穀物類、養豚、牧畜に適當なるチにてバウダリヨ、ボセンシヤノガーダ、フイグーラアーし肥沃を證據立つ草木に覆はれ低チ高チの御希望に應じます。
三、地割 一區十アルケレスを最少限度として五十アルクレスにても御望みに應じ御視察の上御申込次第御指者買地に於て分割致します。
四、視察 の際は當アラサツーバ驛にて事務所御助同下されば 一般御便宜取計ふべく當市より自動車近あり土地内四方を通ずれば御希望次第御案内申す
五、支拂 高低の差に依て價格一定せず初年入額に同時に三分一及半金殘額 二ヶ年拂御思考に應ず
六、將來の發展 ノロエステ保線課にてアラサツーバ驛より山脈線に變更する設計ありて其變更線は本地内を通過して將來マトグロッソ州の變化と共に農產物の輸出に最も有望の地點です。
七、本地は小生ロドルフ●ミランダ氏より測量設計分割其他道路一般土木事務引き受け居れば職權上全般の責任を負ひます御視察の上多少に拘らず御求めの程願上げます御照會被下れば早速詳細說明測量濟の地圖同封にて御送附申し上ます
▲事務所 ノロエステ線ルサンヴィ驛拾三基米
土木主任技師 兼支配代理人 林田鎮雄
SHIZUO HAYASHIDA
Est. Lussanvira L. Noroeste

學校製造人へ

（上）

渦兒

何時ぞや敎國政府から、敎育費補助金下附てふ有難い噂を聞いてから、内奥各邦人集團地に於て、子弟敎育の事を議するもの漸く多く、既設の學校も夥しい數に上り、其筋の調査した所に依れば、邦人の手に成り州政府に提供せるものだけでも三十一校といふ數字を示してをり、尙此外に公認を經てゐないものや、新設中のものも相當の數に上るべく、此等子弟敎育の事に對する目覺ましい意氣込みは、實に日本國民の一特徴であつて斷じて他民族の追隨を許さない所であると云ふて差支へぬ。

私は此旺んなる現象を目擊して、一日本人として、將又一社會人として、衷心より喜悦の情を禁じ得ない者であるが、之を祝福し、其將來の益々隆昌ならんことを冀ふこと人一倍切なるものあるが故に、茲に一片の苦言を呈して見たいのである。

種族の保存が生物の目的であるといふ現世に於ては、各自が其子弟を敎育するといふことは子を産んだ親の果さねばならぬ極めて當然な義務であるとせられてゐる。かゝるが故に、假令其居住地が人跡未踏の野蕃地であり、其身が赤手空拳の開拓者であるとしても、子を生む可能性があるところ、之を敎養するの責を免る可くもない。此意味からいへば、他國人に比して一種特異ともみらるべき、在伯邦人最近の、子弟敎育問題に對する熱心な態度も、たゞ人としてまさに爲すべきを爲さんとするに止まり、何も業々しく誇り顔するに當らない。

事の至極重大であり、而も之を果すべく餘りに當然に過ぎる其子弟敎育問題は、其性質上、之を取扱ふ上に於て、[illegible]旣にシンセリエダー[illegible]であるのに、近時出現する所に徴れば、邦人の之に對する態度甚だ慊らぬものがある。或は學校設立のことに於て、或は其經營維持の方法に於て、時に其本末をあやまり、主客を顚倒し、當初の目的と千萬里の距離ある所に游泳して、しかも當事者たる本尊は恬として省みることなく又之を感知しないもののやうである。數のあまりに大なるだけその内容の貧弱さも一入哀れなものとみられる。私は次回に於て其實證を擧げて之を批評し、些か忌憚なき所感を一般學校製造人の前に披瀝したいと思ふ。

物恐ろしい 列國の軍備

（四） 軍備通

聯盟の軍備調查

ニューフアウンドランド

現在軍隊なし

一九二一年度陸軍豫算

一三八、三六八弗八二仙

南阿聯邦

陸軍（昨年）

現役 二、五〇〇名

豫備 一五、〇〇〇名

十七才以上六十才迄戰時に召集される。彼等は又泰平時にも二十一才より四ヶ年間入隊の上兵式訓練を施される。又十七才より二十一才迄の者は志願兵たる事を得。在留民の半數は平時教練に參加したものである。

十七才以上の男子の強制兵役は一九一四年以後廢止されたが再び昨年來實施されてゐる。

國防費（本年度） 一、一五九、〇〇〇磅

ブルガリア

陸軍（昨年）

現役 一五、五〇〇名

豫備 一一、五〇〇名

強制兵役は廢止されてゐる

大戰前

常備 五九、九〇〇名

戰時 五〇〇、〇〇〇名

一九一九年の平和會議の結果今後兵員は二万を超える事が出來なくなつた。

國防費（一九二二―二三年） 五四二、五一三、〇〇〇レバス

（一レバは約一銈三厘（二十））

右の數字を大戰前の貨幣價値に換算すれば 二二、〇〇〇、〇〇〇レバス

智利

國民皆兵

陸軍 一八、二五三名

海軍

艦數 三五隻

總噸數 七二、七〇〇噸

兵員 六、八二八名

國防費（一昨年度） 三五、五五九、〇〇〇金ペソ

（一ペソは九百六十八レース）

支那

義勇兵役ではあるが或る省によつては義務制を布いてゐる。

陸軍（昨年度） 一、六〇七、四〇〇名

海軍（仝）

艦數 四七隻

總噸數 三二、七七〇噸

軍備豫算（仝） 二〇七、〇〇〇、〇〇〇弗

（右の弗は約四銈八百レース）

チエッコスロヴアキア

義務兵役制である

昨年度

現役 一五〇、〇〇〇名

豫備 一、五二〇、〇〇〇名

現役期間は各兵種共十四ヶ月

平和會議は全國軍備を一九二〇年より二四年十月迄の四ヶ年間に兵員十五万を認めてゐる

國防豫算

二四億三五六〇万クラウンス

（一クラウンは約百六十レース）

尚此國は三ケ聯隊十二ケ中隊の飛行隊を有し、各隊には附屬寫眞班、射擊隊、工場、格納庫を有してゐる

レヂストロ寺院 建設寄金芳名

（第三回分）（受付順）

◆セッラパーラス	
一金三拾銈	良永 久吾殿
◆レヂストロ	
一金三拾銈	川村庄三郎殿
一金五拾銈	平川伴五郎殿
一金參ミル	藤森 正次殿
一金五ミル	上之坊義正殿
仝	伊藤 光金殿
一金拾ミル	中島 川佐殿
仝	仝 トラ子殿
仝	田中 登殿
仝	石川 文雄殿
仝	亀岡 亀一殿
仝	菊地 利通殿
一金五ミル	清水 茂殿
仝	佐々木敬吉殿
一金五拾銈	大谷 政信殿
一金二拾銈	青木忠太郎殿
一金拾ミル	田村 輝殿
仝	山崎 克殿
仝	大工原芳郎殿
一金五ミル	大工原宗一郎殿
仝	翠川半三郎殿
一金二ミル	鹽川 常造殿
仝	川波 殿
一金五ミル	ドリコミヨン
仝	シーコバドリシ
仝	ジヨゼ・サベイラ
一金百五拾銈	藤井 儀市殿
一金二拾銈	押本 瀧輔殿
◆サンパウロ	
一金二百銈	村上眞一郎殿
◆ノロエステペナポリス驛	
一金百ミル	青木 新作殿
◆ベローバ	
一金拾ミル	松本吾一郎殿
小計	八百〇二銈
合計	拾四コントス五百七拾九ミル

會計 栗田平一

各種時計 蓄音機類 修理專門

魚住時計修繕所

（聖市廣島屋旅館内）

時計の病氣なら必ず完全に直します、而も安價に試に一度御試し下さい

聖公會

毎日曜日 午前九時半禮拜説教 午後二時 日曜學校

日本人基督教會

牧師 伊藤八十二

教義講習所 コンデ街二三番二階 毎木曜日午後八時

郵函二八七八番

測量、製圖、土地調査、道路工事請負並設計

其他土木に關する一切の御求めに應じ申し候

土木技師 野村秀吉

北西線リンス町

郵函 一七九

Rua B. de Carvalho No. 5
Telephone No. 156 BAURÚ

今度上記の場所に於て再び旅館開業仕り候間倍舊の御贔負賜はり度奉懇願候

舊ホテルコングレソ

澤尾ホテル

バウル北西驛前

電話 一五六

各種雜貨、獨逸品各種賣藥、罐詰類、玩具いろ々、額面用びーどろ額椽

柳木商店

バウル市バチスタダカルバリヨ街一四番

◆農産物仲買商◆

噴霧器ペルデパリス、アルセリコ、サルババドール等の取次販賣も致し

岡島仁郎

セ、セーザル驛

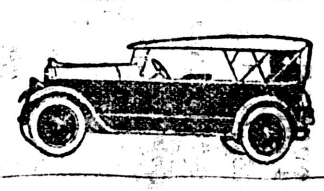
郵函、十四番

アラードの要る人は
カンナ搾取機械の要る人は
精米機の要る人は
其他牧畜上の凡ゆる機械の要る人は
明日といはず直ぐに

Casa Upton Howle & Co
R. Florencio de Abreu, 90—A

へ御訪ね下さい。凡ゆる機械は皆さんの前に取揃へられてあります

Garage Congresso
Praça João Mendes
Telephone Central. 81



ホテル
ねすたそん

麻州 カンポグランデ驛

宮平市榮

ガルサ殖民地

農業者の成功は土地を買ふにあり。土地を買ふ人はガルサを視察せられよ。ガルサの地積、地質、その高度等に就ては二月の末から今日迄、即ち三ケ月の間に貮千アルケレスに近い土地が賣れたのを見ても判る事でせう。隅から隅まで一歩として珈琲の入らぬ所がない、と云ふのが當殖民地の特色です。地價は場所により一定せず但し拂込法は四年賦無利息バウリスタ延長線は已に當地内で工事中です。詳細は左記宛御照會ありたし。

ガルサ殖民地にて 竹内秀一

H. Takeuchi Caixa Postal, 110
Presidente Alves E. Nor oeste

ハク米

△極上等のイグアッペ米をソロカバナ線及バウル方面へ御世話致します

△見本を持つて契約に上ります

△米入用、來いとの葉書一本頂けば尙結構

志賀伊之助

Cabralia E. Paulista

削節 鹽辛 干魚

K

三共商會

發賣元 サントス市ルア、セナドルダンタス五十三番

電話 セントラール 三〇五四番

カイシャ 三二八番

旅館潮

館主 前田吉太郎

サントス港（ランゼルベスターナ街四八番）
（電話 一九二四 郵函三二八）

創作　ゆける寶玉（六）

ときを男

私は後の方で起る『オーック』さ云ふカルセーロの聲に氣が付いてみると、可成り永い間ローザの行く方を眺め乍ら呆さして立つて居たのでした。一直線の緒主道の遙か遠くに彼女の姿が微かに浮いてゐるのでした。

私は又其姿を見入りました。すると彼女のあらゆる姿が…舞姫の様なダンサ姿、眼の中へ入れたい様に可愛らしい學校通ひのお下げ髪の姿、少女らしい手を取つて歩きたい様な其両親と共に居る時の無邪氣さ、蝶が飛んで來て止まりさうな美しい其金髪、笑ひ興ずる時の罪の無い世の中の不純を知らない様な其純眞無垢な心の姿、歩む時の快活な凛々しい其姿の美しさ、ハシャギ込んだ時の其上品な姿等が、今の今馴々しく話した、あの姿を中心として、忘れもせぬ記憶の中から、マザ／＼と胸に焼き付く様に現れて來るのでした。その現れた姿を、謂はゞ心の眼で見つめてゐると、遂に胸さはぎがして私はもう堪らなくなつて了ひました。

そして半病人の様にガツカリして其儘獵も止めて正木君の家へ歸りました。正木君に氣付かれるのが何んだか羞かしく、心苦しくてすご／＼其日は用を足して歸つたのでした。

「君、次の○曜日にはローザを連れて必ず行くから……」

正木君が私に斯う云つたのは丁度天長節の前の週の日曜の事でした。其日は私等耕地の青年が發起となつて特に外人の爲に天長節の餘興としてバイレを企てたので、私が其案内役として正木君を訪れたのでした。

天長節のバイレ…私は其晩のバイレに就て、堅くハートに彫み付いて忘れられない嬉しい思出があるのです。

夫れは丁度、ダンサ、ア、レプブリカの終つた次の回の事でした。音樂が始るとローザはイザウラと云ふ女と二人して踊り出したのでした。すると側に居た正木君が急に私を引張るのですそして彼女等の側へ行つて、手を叩いて合圖をしたのでした。之はダンサの作法の一つで、女同志が踊つて居る時に、斯うして男二人が踊るのを願ふ譯です合圖と共に彼女等はピタッと止りました。

「アーラ、マサキ、デーシャ、ウンボーコ、ダンサール、ノスドイス」

涼しい眼で、ニコ／＼し乍ら正木君を見てローザが甘へる様に斯う言つたのでした。然し別に踊るのを續けやうともせず、私等二人を待つのでした。そしてローザは頻りに珍らしさうに私の方に視線を放つのでした。夫れが私の視線とパッタリ合ふ時、私等二人は言ひ合した様に顔をそむけるのでした。

「門田君、ローザと踊り給へ」

さうして正木君はイザウラを捉へると其儘私等に變な一瞥を殘してサッサと踊つて行きました。私は遂に、ローザと踊る機會が來たのです。否、どうしても踊らねばならなくなつたのです。焦れてゐた彼女と踊れる…と思ふと、もう身体（からだ）は微かに震へるのでした。身体中熱湯の様にワク／＼して來て、私は望が叶つた喜びより、強烈な嬉しい苦しい或る高いものに襲はれたのでした。

「エツ、ヌンカ、ノンフイ、コンチーゴ、ノンエ?」

彼女は斯う云つて、羞かみ乍ら近寄つて來て身体を委すのでした。私は冒險にでも臨む思ひをして、思ひ切つて彼女の手を取り、そして軟かい彼女の胸の邊へ觸れました。電流の様に彼女の胸の響が、私の彼女に觸れてゐる部分に（否、一分位は隙いてゐるけれども）傳はる、と思ふた其刹那、音樂がピタッと止つたのでした。私はハーッと安緒の吐息！否實際此時は殘念だつたのです。丁度登山の九合目で綱が切れた様に……一面羞かしいと思ふ心は、ヤレ／＼と息をして何やかと頭の中でコンガラカンになつて了ひました。

「ムイト、アグラデシード」

「ノン、ア、デッケ」

私は彼女を女の席へ送り届けて歸つて來ると正木君から以外な話を聞かされました。夫れは正木君があの様にしたのは、

「昨日ね、ローザがよ、僕に君と未だ一度も踊つた事がない、彼の御方は妾からどうしても迎へに行く事が出來ない、何故なら、彼の方は妾を一度も迎へに來て呉れて居ないから…斯う云つて君と踊り度い口振りだつたから彼の様にしたよ。」

私は之を聞いた時一種の誇りさへ感じました。『彼女も……』斯んなに考へられて、急に眼の前が明るく開け、心は洋々とした大海原の様にのんびりとして云ひ知れぬ、込み上る様なうれしさに充ち滿ちたのでした。

▼日伯詩壇▲

◉訪歐飛行の快報

曠野子

われ夢を見し。

そこに千尋の斷岸を瞰下す
群集ありき、
底に果なき海原渺々と横はり
彼方には雲井に聳えて高き
峯々鋸齒をなし、
あなたには幽邃遠く涯なき
曠野天に連りき、
かゝる所に海原遠く燦然と
煌めくひとつの幽宮あり、
龍宮の臺か？
その臺は數知れぬ星の煌び
に滿てり、
その離宮に聳え、みじき七
色の虹の橋あり。
明くなく未だ曾て此橋を
渡りし人ぞなき。

かゝる折
天の一角に怪雲現はれ
たちまちに　電光一閃、
空には嵐　地には黄塵
底には怒濤
渦卷き暴れ、猛り狂ひ、
凡て世は晦冥しぬ。
水の柱天にちうし
濁浪空を排し
樹は倒れ、　人は叫び
虎狼嘯き、　鮫鰐跳る。
あゝ世の終り、地球の破滅
かくて群集は絶亡の中に開く
「滅亡の曲」――。

かゝる時
遙かに東の空に電光一閃し
瑞雲立ち登り、蛟龍其の中
に躍る、
たちまちに　そは
靈鳳の姿して嵐の空を翔る。
そが中に見よ
瞭然と翩々と翻る日章旗
群集は聞く
「甦生の曲」――。
たちまちに晦冥は晴れ
靈鳳は虹の橋を渡り
遙かなる、煌びやかなる
幽宮に恙なく到着しぬ。

その時
東の空に旭日光り煌々と
輝き出で龍宮の臺に映ゆ
天地に瑞雲漲り
萬象は歌ふ、
「黎明の曲」――
曉の鐘の音の餘韻ながく
射し出づる旭日の光り
薔薇の蕾を射貫けば
花は微笑み
野も森も空も地も共に微
笑み
若き男女の赤き血潮を漲
らす
そのうるほひの旭日の光り
茲に首途の大鷲は
翼擴げて舞ひ上る。

かくてわが曉の夢覺めし。

その日
大正十四年七月廿七日
訪歐飛行太刀洗出發の報來る
おゝわが見し夢の正かりしぞ
わが見し夢の
その海は玄海灘の荒波
その山々は長白の山、ウラ
ルの峯々、
その曠野は滿州の野、シベ
リヤの原野、
その離宮は歐洲の文華をあ
つめし數々の都、
その靈鳳こそ朝日新聞社の
訪歐飛行機の雄姿なれ、
東方の光り西の臺に映えしは
日出づる國の
皇帝の御稜威の光り
歐洲文華に映えて
平和の瑞雲天地を罩め
東西文化の融合ぞ。
おゝわが見し夢の正かりし。

この日眞晝の大陽中天に輝き
麗々とかゞやく萬象の瑞たさ
われ望郷遠く、　心走せ
訪歐飛行成功を祈りて歌ふ哉

▲日伯歌壇▼

◉冬の一日　馬場白浪

▲朝まだきみぶるいしつゝ摘む棉のシヨンボリ露に濡れてさがれる

日本旅館
北西線バウル驛前
沖山心平

親切御便宜を旨とし
お客様の御滿足を期します
九州旅館
バウル市ソロカバナ街三番
加來晋一
位置はソロカバナ方面旅行の御方に便利な場所です
尚上等綿種子（消毒濟）の御注文に應じます。

日光館
サントス市プラサ、デ、ジヨゼボニフアシオ五十一
榮門松

食料品及雜貨販賣
歸國者御用達
上原商店
サントス港ラルゴ、デ、セツテセッテンブロ　十六
電話　二〇〇八

土地の測量、分割、製圖
水力及び電氣設計工事
精棉精米及び珈琲精製
諸機械の設計及び工事
アラ、クアラ線
カタンヅーバ市
公認技師　小林弘一郎
郵函……八八壹

Y. KINJO
DENTISTA
齒科醫
聖市アッフォンソ、ペンナ街三七
電話シダーデ　六二六七
金城山戸

東京館
電話シダーデ一四七六
マウア街二九一
聖市ソロカバナ驛前

廣島屋旅館
聖市、コンセレイロ、フルタド街十六（坂上）
電話セントラル四四七六番
小川源右工門

北西線リンス驛
大福旅館
高橋善之助
齊藤好位
郵函　六二

成功館
サントス市　ラルゴ　セツテ　デセツンブロ　一五
電話二〇〇八
内國産鰹節製造元
古謝將義

御旅館　上地
聖市ルア・ボニータ十一番
郵函　一二三五
電話セントラル　五七〇一

大阪商船會社
日本郵船會社御用達
國際汽船會社
各船艦食糧並ニ船具賣込業
ヤマカ合資商會
小淵
前田　合同經營
サントス市
マルチン・アフオンソ街四十一番
電話　セントラール一九七三番

◆雜報◆

●**田付大使ミナス行**　去年から行く筈になつて居たが都合により延び〳〵になつて居た田付大使のミナス旅行は今回本省よりの許可があつた爲め去二十七日囑托乘津金六氏を從へ同地向け出發した日程の都合では三角ミナスから聖市にも來るかも知れずと

●**醫術試驗又々延期**　かねて其筋へ請願中であつた邦醫留學生の開業許可試驗はリオ市醫科大學長の頑固な主張から遂に十二月に施行することに決した、右に付き邦人醫士連は來月三日から聖市で開催する同仁會衛生講話會に出席することが出來ぬので同會よりそれ〳〵案内通知狀を發したりと

●**コチヤ便り**　先頃小學校落成式を終つたばかりの同地では校舍建築のことから請負大工と日本人會との間に悶着を生じそれが爲め臨時總會を開きたりと聞く所に依れば大工側では之れが爲め損したと云ふに日本人會の或者は請負大工がズルイことして大に儲けたと云ふのだ由

●**横着といぢめる**　バルエリー在の山口縣人西村某は横着者として界隈の日本人から爪彈きされてる男なるが先頃某日本人へ芋とミリヨと賣却約束したところ其後値段が上つたので現品を渡さず、猫パゞを極め込ふまとしたが強たか其仲買人に取つちめられ聖市へ來てあちこち仲人を賴んで歩いた所誰一人相手にする者なかつた由

●**レジストロ便り**　本年は景氣のよい所から齒醫者寫眞屋の外先頃から伊藤牧師小林坊さんなど打揃ふて來殖何れも勝手よしと

●**伊藤陽三氏一時歸國**　本社友伊藤陽三氏は一身の都合に依り本月末出帆の鄭船阿波丸にて一時歸國年內一杯には再渡航する由、ボアビアージエン

●**テニスコート進捗**　日本倶樂部で計畫中のテニスコートは其後資金の集りも都合よく敷地の選定も略決定したりと尙倶樂部では今後圖書部を擴張し新刊書籍類を澤山購入の豫定なりと

●**聖州義塾相談會**　計畫者小林美登利氏は新聞社海興等を歴訪してみた所餘り要領を得ないので前週中杉本芳之助揮旗深志椎野豐氏外一名に招待をかけ義塾設立に就いて相談する所ありたりと

●**心得のよい農學士**　目下ソロカバナ線からノロエステ地方を巡回中の農學士芦澤安平はさき頃パラ州に行き同地の顔役前田光世氏に散々世話になつておき乍ら禮狀としてタッタ二行書き送つた由向ペルナムブコでも藤崎支店の鈴木氏に世話になり且つ同船でリオ市に歸つて來ながら聖市へ來ても挨拶に來ぬとは誠に見上げた心得のよい農學士樣もあつたものなり本人或は水平社員でないかも知れぬが其行ひは水平社員にも劣るとはさても淺間し

●**通譯沸底**　コロノとパトロンの中に挾つて何時も割の惡い通譯監督は其後段々人間が賢くなると共に近頃は志願者皆無の有樣にて近く新移民が澤山來るのに海興でも困りをれりと

●**天候漸く恢復**　七月になつてからも兎角雨勝ちの天候は月末になつて漸く恢復然し冷氣は一向に去らず奥地では棉やカンナの收穫に手ちがひを生じたる者少からずと

●**サントス便り**　子供にいろはを敎へるの要はないと云ふところから數年前折角出來てゐた邦人小學校を皆が寄つてたかつて叩き潰してから子供の敎育に就ては何等の施設もしなかつたサントス在留民も何時の間にか成長した我子のノンプレスタ下皆から蔑まれてるのに今更乍ら驚き內々外人學校に入れたものもあつたが最近各地方の邦人集團地に競ふて學校が建てられるのに漸く眼覺め此程より邦人小學校建設の議につき寄々協議中の處愈々相談纏まり寄附金を募るところまで漕ぎつけたりと

●**困つた故國代表**　サントス在留邦人中殊に女の風習の面白くないのはこゝろある者の頭を惱ませ來つた所であるが今に至るも依然として改まらず子供を背負ふたり內股をノンベリかぞかせたりアベニダあたりを跣足のまゝウロツクものもある由にて聖州の關門であるだけ人目につき易くこれで日本を代表されては同地を通過する邦人何れも憤慨するとか子供の敎育よりかゝの敎育がさきではないかといきり立つてるソルテーロもありと

●**飲料水不足**　久しい間晴天續きである上に消費者の數は殖える一方なので飲料水の大不足を來し市內高臺の家などは洗面用にも事缺く程なりと

●**爲替**　正金支店七月廿八日鄉里送金建相場三釬五百五十

商況

聖市商品取引所最近調

米（特等）	六〇キロ	一〇三、〇〇〇
仝（最上）	〃	九三、〇〇〇
仝（上等）	〃	八五、〇〇〇
仝（並等）	〃	八〇、〇〇〇
籾（特上）	〃	〇〇、〇〇〇
籾仝（上）	〃	〇〇、〇〇〇
綿花（エミラマ）	一アロバ	五六、七〇〇
砂糖（特等）	六〇キロ	六九、〇〇〇
仝（クリスタル）	〃	〇〇、〇〇〇
豆（ムラテニヨセツカ）	〃	〇〇、〇〇〇
仝（中）	〃	〇〇、〇〇〇
仝（ムラテニヨアグア）	〃	五〇、〇〇〇
仝（中）	〃	三八、〇〇〇

TERRAS NO NOROESTE
Araçatuba-Faz. S. Raphael
(Vendas desde 130$ ate 600$)

土地賣却

前サン・ジョアキン耕地の中央に位する諸作耕に適する處女林地帶五十アルケーレス以上を一區として賣ります御望みの方は午後一時から三時半迄アベニーダパウリスタ五十四番地の事務所にフランシスコメーロ氏或は水野太一郎氏を御訪ね下さい。

PHOTO—ARTIGOS
AFFONSO D'INCECCO
Largo S. Bento, 12-A-sob.

寫眞

愛好家のために凡ゆる便宜が計られてゐます
寫眞機、用紙、乾板、フヰルム、藥品一切
其他
機械の修繕から引伸ばし、現像、燒付け

ピントール一名
至急入用
カーザジャポン、
吉田政之進
ルア・エピタシオ・ペソア十五
電話シダーデ四二六〇

Dr. Artuur Zappcni
Medico, Operador, Parteiro

診療所（午後三時より五時迄）
聖市さんべ街四十一番二十一、二十二番室
電話セントラル六三三二
醫師 アルツール ザツポーニ
自宅（自午後一時至二時 自午前八時至九時）
聖市あべにだらんぜるぺすたな街一一四

夫友一儀病氣療養中の處藥石効なく去二十四日午前七時死去翌日アラサ墓地に埋葬致候間此段生前辱知諸彦に謹告仕候

追而葬送の際は御繁忙中にもかゝはらず御會葬下され尙多分の御香奠を辱ふし御芳志の程深く奉感謝候

大正十四年七月卅一日

妻　上野ツイ
兄　上野林次
親族總代　藤澤芳太郎
外友人一同

總代上野友一氏本月拾日以來病氣の處療養相叶はず貳拾四日午前七時死去致し候間此段生前辱知諸彦に謹告仕候

大正十四年七月二十六日

聖市　プラサジヨアンメンデス
ガラージコングレッソ一同

VENDE-SE TERRAS
Barnsley, Napoleão & Cia. Ltd.
R. Quitanda No. 2 S. PAULO

土地賣却

ソロカバナ沿線にあつて特に珈琲及び綿作に適當した處女林地帶數千アルケーレスを好條件で賣却致します詳細は直接當社へ御照會下さい

綿だね
西田逸二郎
Est. Tabatinga L. Douradense

州當局の消毒檢閲濟
▲種類は（ロッセルビッグボール　クリーブランドビッグボール　ノーバパウリスタ　サンピン）の四いろで雜りもののない優良品
▲値段は當驛渡しキロにつき一ミル二百（新サッコ入）
品切れ前に御註文肝要

優秀なる珈琲地帶賣出し

一、位置　ノロエステ線ルサンピーラ停車場より初まり『エスピゴン』迄僅々十三キロメートル
一、地質　は當ノロエステ線に於て他に見ざるパウダーリヨ、フヰゲーラ及ペローバの繁茂せるテーラローシャ地帶
一、總面積　貳萬貳千アルケーレス　右の內土地購求者の自由撰定に任せ珈琲地帶を提供す
一、拂込　は絕對に確實　聖市銀行『バンコ、デ、コンメルシオ、イ、インデウストリヤ、デ、サンパウロ』が絕對の保證をなす
一、價格　一アルケール、金二百五十釬より金五百釬迄
一、地券　方法も種々あり御相談の上出來得る限りの御便利を圖る

保證銀行　サンパウロ市　バンコ、ド、コンメルシオ、イ、インデウストリヤ、デ、サンパウロ
土地所有者　ジョナスアルベスデメーロ
申込所　事務所ノロエステ線アラサツーバ驛オテルコムメルシオ內郵函……五番　現場　同ルサンピーラ驛　擔當者主任土木技師　中島一男

詳細は擔當者主任技師中島一男氏まで御照會且つ御申込被下度、尙ほ御視察に御出の節は前以て現場宛御一報下されば御案內の用意萬端相調へ置き可申候

御旅館常盤
▲撞球場、碁、將棊其他娛樂設備あり
電話　セントラル　六一七三
聖市ロンデ、デ、サルゼーダス　四一
郵函　一八五〇
館主　石原桂造

Hachiya & Irmãos
Importação e Exportação

蜂谷兄弟商會
本店　リオ、デ、ジヤネロ　テオフヰロオトニ　八五
支店　サンパウロ市　セナドルフエージヨ二十二
電話……せんとらる五二六七
郵函……二六七〇

大正十四年七月卅一日　金曜日　第四百卅三號

Nippak-Shimbun

31 de Julho de 1925　N.433

斑鳩平次

斯波南叟講演

第三十席

新十郎モルト竝彥左の見物

山中源内は近藤殿に會つて一言の禮を述べたいと、早速身支度に及びまして高田の馬場へ出向いて參りまする途中、不圖出會ひましたは大久保彥左衛門忠敎老人でございます。彥「オヽ源内何處へ行くのじやな」源「大久保の御老體でございますか、いつも御健勝で恐悅の至りです」彥「其方も無事で重疊じや」源「有り難う存じます、實は今日近藤殿が、私の馬を乘り馴してやらうと申しましたので、高田の馬場まで一禮を述べたいために、參りまするのでござる」彥「さうかそりや面白からう、拙者も退屈で困つて居るところ……一緒に參らう」源「御老體もお來でになりますか」彥「參らう〳〵」と兩人打連れ立つて出て來ました高田の馬場、ひよいと先方を見ると斯は如何に、四十八頭の馬に跨つたる旗本の連中が僅か一人の若者を取圍み各々劍戟をふるつて、ワア〳〵と斬り込んでをりますから、こは怪しからぬ、將軍家のお膝下に於いて白晝劍戟をふるひ、しかも多勢で只一人の青年を相手にいたすとは……アツと驚いたる山中源内、續いて大久保彥左衛門の兩人、呆氣に取られてをります折柄、向方から誰が知らしたものか病中ながら駒木根八兵衛友房、平次が危いと聞いたるところから、身は衰弱を來して枯木にひとしい有樣ではございますが、以前が以前昔取つた杵柄、まさかのときには常人のやうではございません、腹帶しつかと結び大小刀を腰に佩みながら、馬上で出まいりました　友「ヤア今日の首領は何方でござる、我門人斑鳩平次に對して刄物三昧をなさるとは如何なる仔細でござる、ことによればこの駒木根八兵衛が割腹をいたして申開きを仕らん、如何なる事情か一應仰せ下されたし」曇り聲を揚げて申しましたが、なか〳〵聽き入れる樣子もなく益々斬り込んで行く旗本連中、今は致し方ないと覺ご致しました八兵衛友房　友「ヤア平次、もう是非に及ばぬ、拙者が許すから劍を拔いて斬つてしまへよ、駒木根八兵衛此處に控へたり、必ず敗をとるな」と聲を揚げる、これを聞いた平次は平「オ、お師匠さままでござりまするか然らば御免……」と云ふなり拔き放ちたる關兼光の一刀、水も滴るばかりの業物大上段に振りかぶつた　新「ヤア小賢しや平次」と斬り込んでくる奴を平次が「何を」と云ふなエイと斬下した一刀に、あはれや近藤新十郎は、胴體二ツとなつて血煙と共に果敢なく消えてしまつた。（〇）ヤア師匠の息子がやられた……新十郎どのが殺された、ソレ師匠の息子のかたき」いふなり平次を目かけて斬り込むやつを、平次においては彼方に轉じ、此方へ避け神出鬼沒の働き實にや陽炎稻妻か、なか〳〵の勇者でございまする、ところへ馬上槍を小脇に抱へ込み、襟鉢卷を嚴しく乘込み來つた近藤新左衛門、新十郎の死体を見るより大音聲　新「ヤア駒木根八兵衛の門人、斑鳩平次とやら我が子の敵覺悟に及べい」と今や平次を目がけて突き込まうとする、此方は八兵衛友房これを見るより血眼にてグツと睨み　友「ヤレ新左衛門拙者が相手をいたす待てツ」とその場へ乘り込まうとする折柄、今まで樣子を眺めて居りましたる山中源内、大久保彥左衛門の兩人が、その場へつか〳〵と出まして　彥「ヤア近藤新左衛門暫暫らく待てい」と聲を掛けられてひよいと見まするさ、大久保老人でございますから　新「これは駿河臺樣でございまするか」彥「いかにも大久保彥左衛門じや……コリヤ源内、其方新左衛門に一禮を述べないか」源「ハヽア御免……ヤア近藤殿此度の御親切源内深く御禮を申しまするぞ」新「これは異つたお言葉、何か故に拙者に禮などを」源「されば でござる昨日貴殿の御仲間金助とか云ふ者が拙宅へ參つて我が主人新左衛門の申さるゝに南部公からいただいた暴馬があると聞いて一度乘つて見たいから貸してくれといふ口上に拙者も貴殿も馬術の師範家、これはどうも有り難い願ふてもない幸と悅びまして、どうか御主人の御親切の段有り難う存ずる、宜しく申し傳へてくれよと賴んだのも、拙者の馬を乘馴して戴きたいためでござる、夫れを何ぞや、只今見受けるところが貴殿がお乘り下さるかと思ひの外、平次とかいふ若年者に乘らし、拙者の馬を多勢して鞭打ちなさるなどとは如何なる儀でござる、但し拙者に遺恨ばしあつてのことか、御返答承はりたい、サア新左衛門殿如何でござる、何故あつて拙者を偽り我馬を打擲なされしか、かくまで恥辱を受けては、この源内旗本一統に對して笑ひの種でござる

日本人諸君におなじみの

カフエあでりの

洋酒各種、茶、レイテ

聖市プラサジヨアンメンデス
ガラージ・コンメレッツの前

天を衝く快感

（下）

飛行機と言へば落ちるものゝ樣に考へてゐる時代遲れの人達よ！　人間は永久には生きない不老長壽の靈藥を求めてみても、たとひ若返り法に無中になつてジタバタしてみたところが何時かは死ぬのだ。昨年一年間に日本人の死んだ數は百二十八萬六千餘人で、平均一日に三千五百人に相當する、その內疊の上で病死したものが九割七分、自殺者が一分、殘りの二分即ち二萬五千七百三十八人が不りよの災害に依り慘死したものである。

この內海軍飛行機で死んだのは唯の四人に過ぎない。

最近の統計によると海軍飛行機で墜死する率は、二千六百時間に一人の割になる。飛行時間二千六百時間と言へば、一時間百哩を飛ぶ飛行機では地球の全周圍を二十二回周する。即ち二十六萬哩を飛ぶ內に一人死ぬ割になり、汽車や電車や自動車に比べると非常に事故は少ないのである。

昨年中東京市內の交通事故一萬五千三十六件、內自動車にひかれて即死したものは七十一名である。到底飛行機で死んだものと比較出來ない。之でも飛行機は危險だなどゝ言ふものは時代を解せぬ沒分曉漢である。

各國が競つて世界一週飛行に旅客輸送に、郵便飛行に、空中を征服しやうとする意氣の盛んな今日、大空舞ふ鳥の輕快を羨み憧がれる時ではない、踵點にあるこゝブラジルの遠隔地から新婚夢まどらかな若夫婦が大西、太平の大海原をかんかし、天衝く快感を味ひながら故國の空を訪れる日の到るも遠い未來ではない、と思ふさへ愉快ではないか。

Dr. Takaoka
Medico e Operador

醫師

高岡專太郎

診察時間午後三時より六時迄
聖市　ファグンデス街　八
電話　セントラル　四一八〇

Dr. M. Sasada
Medico e Operador

內科、外科
其他一般
チアテルミー科
（リヨマチス、神經痛其他淋毒性疾患）

笹田醫院

ノロエステ線リンス町ルイス、ガマ街
郵函……二〇三

Elíxir 914
GALVÃO & Cia.
Av. S. João, 145 S. Paulo

黴毒根切妙藥

△本劑は黴毒唯一の科學的血精劑です。
△黴毒性リユーマチスに惱む人、流產の癖ある御婦人は本劑數瓶を試みなさい、在ちに効顯があります其他フエリーダ、瘻管、黴毒性毛脫げ、潰瘍、ハゲ等諸病にお困りの方は今日から本劑をお用ひあれ。
△本劑には砒素も汞化物も含んでは居ませんから服藥の爲め胃腸を害ひ歯を痛め其他身躰を損傷する樣なことは決してなく自然的に血を淨め內臟の機能を整える効能がありますから安心して服用出來泰西酒精風味を帶び誰方の御服用にも向きます
（國內到る處の信用ある藥店にあり）
（一九一六年二月二十一日附衛生局認可）

FERNANDO HACKRADT Co
Rua de S. Bento, 33
2 andar sala 7
Caixa, 948 São Paulo,

肥料　肥料

作物に肥料は一番大切です、弊店の肥料は獨逸式で芋、綿、野菜、珈琲、ミリヨ等夫々別の肥料を差上ます、品物は極上有効です日本人諸君には特に御便宜を計ります

聖市　ルアサンベント三十三番二階七號室
カイシヤ　九四八

フエルナンドハツクラト商會

OSAKA SHOSEN KAISHA

發着廣告

日本より
しかご丸　リオ着八月十六日　サントス着八月十八日

日本へ
めきしこ丸　リオ發八月廿一日　サントス發八月十九日

詳細は左記へ御照會下され度候

伯國代理店
アンツーネスドスサントス會社

Antunes dos Santos & Comp.
B. de Itapetininga, 39-41A S. Paulo
Rua do Commercio. 84 Santos
Wilson Sons & Co. Ltd
Av. Rio Branco 17 Rio

THE YOKOHAMA SPCIE BANK, LTD
Rua da Candelaria No. 23
Caixa No. 380
RIO DE JANEIRO

キリトリテ手紙ノヤエニハラルベシ

▲郷里送金▼

一、御送金の伯貨は當店にて受取り當日の爲替相場にて日本金に換算可致候
二、日本內地郵便爲替料、書留料其他總て當店に於て負擔致し即金無手數料にて御郷里受取人へ送り屆け申上候
三、金子はコンバロール、郵便爲替又は銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶ほ横濱正金銀行勘定として、バンココンメルシアル、エスタード、デ、サンパウロ、又は御便宜の方はバンコノロエステ、ド、エスタード、デ、サンパウロへ御拂込被下ても差支へ無之候
四、何れにしても送金申込書は必ず忘れずに當店へ御送り被下度候

預金
邦貨定期預金利息　六月以上年六分
全　伯貨仝（六ヶ月以上年四分五厘　壹ヶ年以上年五分）
伯貨當座預金（小口）……年四分

御送金用紙は御請求次第直に御送り可致不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候
預金通帳は書留郵便にて御送附可申上候間申込之際最寄郵便局御指定相成候はば御便宜に有之候　敬具

リオ、デ、ジヤネイロ
横濱正金銀行リオ支店